



# おおあらい

Vol.402



秋篠宮ご夫妻がアクアワールド大洗を視察「お魚発見教室」にて（関連記事P11）



手をつなぐ町と大学 ..... P.2 ~ 3

## Index

まちづくり研究会の発足 .....	P.4
大洗南中学校ランチルームが紹介されました ...	P.5
夏海小学校、文部科学大臣奨励賞(団体の部)受賞 ...	P.5
大洗海の大学6月のカリキュラム.....	P.6
くらしの情報 .....	P.7 ~ 11
まちのできごと .....	P.12・13
みんなのひろば .....	P.14・15



# 手をつなぐ町と大学

## 町・茨城大学人文学部は地域連携協定を締結しました

町民が自ら参画するまちづくりのためには、大学や研究機関などの知的インフラやマンパワーを活用して、大学の研究成果に根ざした生涯教育を導入しながら協働のまちづくりを進めて行く必要があります。

一方、茨城大学では、大学の教育研究の活性化に繋げるため、地域貢献と地域連携を一層推進すべく、地域連携委員会を設置し地域連携事業を進めています。

4月13日茨城大学において、地域での様々な課題解決や、活性化のために、町と大学が共に力を注ぐ地域連携を進めるための協定を締結しました。このことにより大学教員や院生・学生が今後益々地域の振興により深く頻繁に関われる体制が整います。

今までも大学の教員個人や教員グループまたゼミナール

など個別的ではありませんが、多くの連携事業を進めてきました。一例を挙げますと、平成13年から14年にかけて「人によさしいまちづくり研究会」を人文学部都市計画研究室とともに進め、学生によ



茨城大学人文学部 小谷町長と田中重博部長  
(茨城大学にて)

本協定の締結により、今後は大学が組織的にまちづくりに関わっていただくことができ、質の高い行政サービスと大洗の地域資源を生かした特色あるまちづくりの展開がさらに促進されます。

### 茨城大学人文学部の地域連携4つの柱

茨城大学人文学部は、学部が人文学科・社会学科・コミュニケーション学科の3科、大学院が文化構造専攻・言語文化専攻・地域政策専攻・コミュニケーション学専攻の4専攻からなっており人文・社会系の分野をほとんどカバーしています。したがって、地域や自治体が必要とする支援や連携の利点を広くサポートすることができま

る商店街のアンケート調査、地域資源の掘り起こしやレトロマップの作成などを行っています。ほつとサロン「永町の縁台」の立ち上げにも、多大な協力をいただきましたながら、連携事業を展開し大きな成果を導き出しています。

人文・社会科学分野をほぼ網羅する多彩な講師陣と好奇心に溢れた院生・学生達がそろっています！

**文化アドバイザー事業**  
人文学部講師を派遣し、ニーズに合わせて地域の人々に研究成果を還元します。

これらを町と共に進めることで、地域と教育・研究の活性化がお互いに連動する「新たな仕組み」の創造と、地域・教育・研究が三位一体化した「新たなカリキュラム」創出をめざします。

地域

**提案型共同研究事業**  
地域から提案された政策的な課題（地域活性化・国際交流等）を共同で調査研究します。

## 地域連携事業 4つの柱

**地域コーチ支援事業**  
地域の有識者（市民研究者）と協力し、地域コーチとしての活動を支援します。

地域

**ブラッシュアップ支援事業**  
町民や卒業生などの職業上のブラッシュアップを支援する教育を展開します。

ブラッシュアップとは、再教育すること

茨城大学人文学部地域連携事業「スモールダイナミック・イン・いばらき」を参考に作成

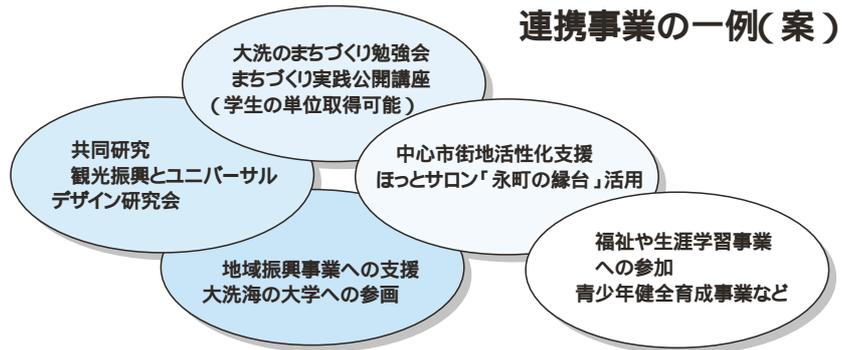
## 具体的な大学との連携事業

高齢社会に対応した「人にやさしいまちづくり」の取り組みや、観光を中心とした地域産業の振興策、そして心豊かな人間形成のための教育への取り組みをさらに進めます。同時に学生が自分の研究について実践活動をしたり、実際に仕事をして就業体験をするインターシップの受け入れも進めていきます。学生の皆さんが、フィールドワークとして町を訪れることで、町民の皆さんとの交流も盛んになり、なお一層、町に活気が生まれることでしょう。



学生の皆さんによるまちづくり実地調査

## 連携事業の一例(案)



「大洗海の大学」と学生の皆さんとの交流会



「大洗海の大学」の事業にも参画 (サーフィン教室)

## 大洗海の大学の活用

町は町民の方々と共に、皆さんの方が「海」を楽しめるプログラムを提供する大洗海の大学を、平成16年に開校。町民が教授となつて事業を進めています。大学との連携では、大洗海の大学を海のキャンパスとして活用したり、スタッフとして参加していただきながら、地域連携事業を進めて行きます。

## 今、協働・連携のまちづくり

ほかに町の事業への参加やプランづくり、小中学校や地域で行われている教育活動等についても連携のまちづくりを展開しながら、積極的に取り組んでまいります。

今後アカデミックな力を持つ大学と、協働のまちづくりを進めている大洗町が、密接に連携し、活動し、お互いができることや、立場を補完しながら各種の事業を進めていきます。

## 連携協定締結記念フォーラムを開催

協定締結を記念して、大洗町の主要施策「観光」をテーマに、大洗の魅力と発信の方法についてのフォーラムを開催し、町民の皆さん、観光業や商工業関係者、そして大学関係者とともに大学との連携機能を横軸にすべパネルディスカッションを通して連携によるまちづくりを進めてまいります。



ビーチでジコ船長から講義を受ける子ども達

## 大洗町・茨城大学人文学部地域連携協定締結記念フォーラム「観光立町を目指したまちづくり」 大洗の魅力とは何か、これをどのように発信するか

日時  
平成17年6月12日(日)  
午後1時30分～4時30分

場所  
大洗文化センター大会議室  
(入場無料)

「ぜひおいで下さい」  
問合せ▶町長公室(内線218)

基調講演 帯刀治(茨城大学人文学部教授)「交流人口の拡大を目指すまちづくり」  
パネルディスカッション  
コーディネーター 齋藤義則(茨城大学人文学部教授・同地域総合研究所所長)  
パネリスト 松井陽通(茨城大学人文学部教授・同地域連携委員会委員)

鈴木良成(お弁当の万年屋 代表取締役社長)  
石井盛志(ホテル金波楼支配人・大洗町宿泊業青年会々長)  
大山吐志(大洗海の大学 理事)  
葛西紘子(茨城大学大学院理工学研究科)  
高橋正彦(大洗町役場 町長公室長)

総合司会 鎌田彰仁(茨城大学人文学部教授・同地域連携委員会委員長)

敬称略

# 大洗町の資源を活かした新しい振興策 まちづくり研究会の発足

官から民へという最近の社会的潮流に従い、町民主役の新しい振興策を進めるため、まちづくり研究会が発足しました。大洗町の資源をどう活用するかが、ポイントになります。

## Q1 今までのまちづくり施策とどこが違うのですか？

**A2** 2004年1月に東京工業大学の藤井靖彦教授を委員長とする「産学官との連携による大洗町振興策検討委員会」が設置され、同年8月に答申がありました。答申書の特徴は、次の2点に集約できます。一つ目は、原子力研究開発機関の知的財産や大洗町の豊かな資源を活用する産業振興策の検討と実施が提言されていることです。二つ目は、振興策の実施主体として、町民が主役のまちづくり推進組織「NPO法人まちづくりネットワーク大洗(仮称)」の設立が提言されている点です。官から民へという最近の社会的潮流に沿った提言であると言えます。

## Q2 大洗町はどのような取り組みを行っているのですか？

**A2** 大洗町は答申書を指針とし、まちづくり推進組織の設立に向けた準備活動を進めてきました。昨年10月には大洗文化センターにおいて「大洗町活性化フォーラム」を開催し、パネル討論会によって新しいまちづくりの機運の醸成に着手しました。また、意見交換会も兼ねた個別の説明会を約20回開催してきました。そして、今年2月、大洗町に在住あるいは在勤の有志による「まちづくり研究会」が発足しました。

## Q3 まちづくり研究会にはどのような人が参加していますか？

**A3** 研究会は、30歳代から60歳代までの幅広い年齢層で構成され、観光業、漁業、建設業、電機、商工会、原子力事業者、町役場等のいろいろな産業分野の経験者が集まっています。今までのまちづくりは産業別の施策や視点が多かったのですが、「オールおおあらい」による取り組みを図っています。

## Q4 まちづくり研究会は何をしていますか？

**A4** 研究会は一回あたり夕方2時間程度、一ヶ月に数回のペースで開催しています。最初に、まちづくり推進組織の目的や社会的使命、経営理念、事業分野等の骨格を検討しています。



## Q5 新しいまちづくりに私も興味があるのですが？

**A5** 研究会の活動にご興味をお持ちの方のご連絡をお待ちしております。連絡先は次のとおりです。

大洗町 町長公室

住所:〒311-1392 大洗町磯浜町6881-275

電話: 267-5111 (内線217・218)、FAX:266-3084

E-mail:koushitsu@town.oarai.ibaraki.jp



# 大洗南中学校の ランチルームが紹介されました

大洗南中学校のランチルームが、学校給食の研究団体発行「学校の食事」4月号で紹介されました。

平成12年度に改築された南中学校は、学年でまとまって食事ができるランチルーム、海の見えるランチテラス、ドライシステムの調理室等、たくさんのキーワードをもった学校として注目されています。

生徒達は、この素敵なランチルームで調理員さんと栄養士さんの愛情がこもった給食を、笑顔いっぱい楽しんでいます。



## 夏海小学校

### 文部科学大臣奨励賞(団体の部)受賞

平成16年度教育文化協会主催の第35回世界児童画展において、文部科学大臣奨励賞(団体の部)を受賞しました。

夏海小学校では、学校生活が生き生きとなるようにと、週に1度のクロッキー(速写)タイムを設けており、学年ごとにテーマを決め、子どもたちは、自由な発想や伸び伸びとした豊かな表現で描いております。



「とべ!まほうのじょうききかん車」  
小3年 菅谷美帆さん



「ふしぎな星の世界」  
小1年 杉山愛奈さん



「夢のわくわく遊園地」  
小4年 深作里菜さん



「おいてけぼりの池」  
小3年 土橋由祈さん

# 大洗海の大学

## 6月のカリキュラム

### 「浜辺アート教室」

**内容** / 春の海を眺めながら、海ならではのオリジナル作品を作って心を癒しませんか。今回は4つの教室を用意しました。海辺の生き物を使い、ハンカチなどにデザインをする「海賊染め」。大洗特産の大ハマグリの貝殻に絵柄を描く「貝あわせ」。海藻を使ってしおりやはがきを作る「海藻押し葉」。そして、紙粘土で海の生き物を作る「お魚マグネット」。好きなものを選んで、春の海を形にしてみたいかがでしょうか。

**日時** / 6月19日(日) 10時～15時 時間内参加自由

**参加費** / 海賊染め1,500円、2,000円、貝あわせ2,000円、海藻押し葉300円、お魚マグネット300円  
**開催場所** / 大洗海の大学 研修実習室

**対象** / どなたでも参加できます  
**持ち物** / エプロン

### 「ヨット体験クルージング」

**内容** / 青い海、青い空、ヨットの白い帆・・・大洗マリナーのオーナーと一緒に大海原をクルージング。

**日時** / 6月26日(日)

午前の部 9時30分～  
 午後の部 13時30分～

**参加費** / 2,000円 / 1名 (1艇チャーターの場合は10,000円)

**開催場所** / 大洗マリナーと太平洋 (大洗マリナークラブハウス1F VIPルーム 集合)

**対象** / 小学生以上 (小学生の場合は保護者同伴)

**持ち物** / 着替え (寒い時のための長袖等)、飲み物、帽子、濡れてもよい靴 (色つきの底の靴は絶対にご遠慮下さい)。ヨットの船内を汚します)、ビニール袋

### 「貝あわせ教室」

**内容** / 大洗名物、大ハマグリの殻を使い、内側の部分に季節の絵柄を描き、平安の雅な世界に想いをはせることができる教室です。

**日時** / 6月22日(水) 13時30分～16時

**参加費** / 2,000円 / 1名 (2回目以降は1,500円)

**開催場所** / 大洗海の大学 研修実習室

**対象** / 18歳以上 30名【最少

**修行人員** 10名】  
**持ち物** / エプロン

### 「旬の魚料理教室」 《穴子料理のいろいろ》

**内容** / 大洗の漁港でその日に獲れた魚を使った料理教室です。漁師料理の専門家が楽しく魚のさばき方を伝授します。出上がったら、みんなで試食してできればえを体感。今回は穴子を使った料理のいろいろが学べます。

**日時** / 6月25日(土) 14時～17時

**参加費** / 2,000円 / 1名

**開催場所** / 大洗海の大学 調理実習室

**対象** / 18歳以上 20名【最少

**修行人員** 10名】  
**持ち物** / エプロン、魚を料理する包丁がある方はお持ちください

## カリキュラム紹介 太平洋の大海原へ

# 『ヨット体験クルージング』

「大洗海の大学」では大洗町全体をキャンパスに様々なカリキュラムの展開をしています。この「ヨット教室」は大洗マリナーでヨットを繋留しているヨットのオーナーの方たちの全面的な協力により実施しております。またマリナーのVIPルームをお借りしてヨットに乗る前に「ヨットとは?」や「ヨットの簡単なくみ」「どうして風上に向かってすすめるのか」などのレクチャーを受けてからいざ乗船!

ヨットへの乗り方からはじまり、ヨット上での作業と行動を実際にヨットの上で体験してもらいます。海上は陸上より遙かに寒いので着るものには十分注意しましょう。

ヨットの上で、自然の力「風」を感じ、海のすばらしさを体感してください。モーターがないので耳をすませば波の音や自然の音が聞こえるでしょう。



ください

### 「初心者カヌー教室」(親子・仲間)

**内容** / 大洗町の涸沼(ひぬま)で実施します。カヌーの乗り方、静水での漕ぎ方など基本的なことをマスターします。その後ステップアップして頂くための第一歩です。

**日時** / 6月26日(日)

《午前か午後どちらかをお選び下さい》

午前の部 10時～12時

午後の部 13時～15時

**参加費** / 2,500円、親子

1組3,500円(追加1名1,500円) 1組3名まで

**開催場所** / 涸沼 松川漁港

**対象** / 小中学生+保護者、または18歳以上

午前・午後ともに10組

**持ち物** / 飲み物、帽子、着替え(寒さ対策で長袖など)、濡れてもよい服装と靴